

# 社会資本総合整備計画（第2回変更）

## 広尾市街地地区 都市再生整備計画

令和8年3月

北海道広尾町

（参考様式2）社会資本総合整備計画（防災・安全交付金）

2026/3/

計画の名称	広尾市街地地区 都市再生整備計画						重点配分対象の該当	○									
計画の期間	令和5年度～令和9年度						交付対象	北海道広尾町									
計画の目標	大目標：人口減少が進む中においても、安心して暮らせる居住環境の形成 目標1：子育てに配慮した子どもが健やかに育つまちづくり 目標2：防災力の向上による安全なまちづくり 目標3：にぎわい・交流を促進するまちづくり																
計画の成果目標（定量的指標）	①目標1：公園緑地等の満足度を高める（R4:15.2%⇒R9:50%） ②目標2：防災倉庫の新規整備により、防災倉庫と避難所間のアクセス時間の短縮を図る（R4:5時間13分30秒⇒R9:3時間51分30秒） ③目標3：計画地における来訪者数の増加を図る（R2:2,097人⇒R9:20,000人）																
定量的指標の定義及び算定式	①目標1：町民アンケートによる公園緑地等に関する満足度により評価する ②目標2：防災倉庫へのアクセス時間の向上を評価する ③目標3：計画地における来訪者数の増加状況を評価する																
				定量的指標の現況値及び目標値			備考										
				当初現況値	中間目標値	最終目標値											
				(R4当初) 15.2%	—	(R9末) 50%	広尾町強靱化計画に基づき実施される要素事業：A10-001										
				(R4当初) 5時間13分30秒	—	(R9末) 3時間51分30秒											
				(R2当初) 2,097人	—	(R9末) 20,000人											
全体事業費				合計 (A+B+C+D)	1,227百万円	A	1,227百万円	B	—	C	—	D	—	効果促進事業費の割合 $C / (A+B+C+D)$			
交付対象事業																	
A 基幹事業																	
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市町村名	事業実施期間（年度）					全体事業費 (百万円)	費用便益比	個別施設計画 策定状況	備考
									R5	R6	R7	R8	R9				
A10-001	都市再生	一般	広尾町	直接	広尾町	広尾市街地地区 都市再生整備計画事業	事業地域 A=12ha（公園、 高次都市施設、地域生活基盤施設、 地域創造支援事業、事業活用調査）	広尾町						1,071	—	策定済	
合計													1,227				
B 関連社会資本整備事業																	
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	要素となる事業名	事業内容 (延長・面積等)	市町村名	事業実施期間（年度）					全体事業費 (百万円)	費用便益比	個別施設計画 策定状況	備考
									R5	R6	R7	R8	R9				
合計													0				
C 効果促進事業																	
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	要素となる事業名	事業内容	市町村名 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 (百万円)	備考		
									R5	R6	R7	R8	R9				
合計													0				
番号	一体的に実施することにより期待される効果														備考		
D 社会資本整備円滑化地籍整備事業																	
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (面積等)	市町村名	事業実施期間（年度）					全体事業費 (百万円)	備考		
									R5	R6	R7	R8	R9				
合計																	
番号	一体的に実施することにより期待される効果														備考		

交付金の執行状況

（単位：百万円）

	R5	R6	R7	R8	R9
配分額 (a)	19	—	—	—	—
計画別流用 増△減額 (b)	—	—	—	—	—
交付額 (c=a+b)	19	—	—	—	—
前年度からの繰越額 (d)	—	—	—	—	—
支払済額 (e)	—	—	—	—	—
翌年度繰越額 (f)	—	—	—	—	—
うち未契約繰越額 (g)	—	—	—	—	—
不用額 (h = c+d-e-f)	—	—	—	—	—
未契約繰越+不用率 (h = (g+h)/(c+d))	—	—	—	—	—
未契約繰越+不用率が10%を超えている 場合その理由	—	—	—	—	—

※ 令和5年度以降の各年度の決算額を記載。